担当医/指導医	/
目的	□ 積極的治療 □ 症状緩和
	□ 術前補助 □ 術後補助
告知程度	□全告知 □部分告知 □未告知
告知内容	□ 癌(原発 ・ 再発 ・ 進行)
	□ 抗癌剤を使用する
服薬指導	□ 依頼する
	看護師( ) 薬剤師( )
HBV感染スクリーニング	□ 確認済み

身長: cm	体重: Kg
体表面積 m^2	

乳癌 ナベルビン+ハーセプチン(3週毎)併用療法

ナベルビンの投与日:Day1, 8 (Day15は、休薬)、ハーセプチンの投与日:Day1 1クール:21日

投与開始日 年 月 日 投与予定期間( )

● ナベルビン 25mg/m^2 Day 1, 8 計算量: mg 投与量: mg
(一般名:ビノレルビン、 商品名:ナベルビン)

● ハーセプチン 初回 8mg/kg 3週に1回 投与量: mg 抜き取り量: mL

＜体重あたりの換算式＞ 初回 抜き取り量(mL)＝ 体重 (kg) × 8 (mg/kg) / 21 (mg/mL)

● ハーセプチン 2回目以降 6mg/kg 3週に1回 投与量: mg 抜き取り量: mL

＜体重あたりの換算式＞ 2回目以降 抜き取り量(mL)＝ 体重 (kg) × 6 (mg/kg) / 21 (mg/mL)

【投与スケジュール】

Day1	1) 生食 250mL ハーセプチン ( )mg	1V	メイン	90分 (初回投与の忍容性が良好であれば, 2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。)
	2) ソリタT4 200mL	1V	メイン	ナベルビン投与後全開で点滴
	3) 合計30mLになるように生食で溶解 ナベルビン ( )mg		側管	約5分間で静注
Day8	ソリタT4 200mL	1V	メイン	ナベルビン投与後全開で点滴
	1) 生食 50mL	1V	側管	約15分間で点滴 (ナベルビン投与前:血管内留置の確認)
	2) 合計30mLになるように生食で溶解 ナベルビン ( )mg		側管	約5分間で静注

★ ナベルビン投与前に、正確に血管が確保されていることを確認すること。
★ ナベルビンは、海外で6分以上の投与により静脈炎多発しているため、約5分間で投与すること。
★ 血管炎予防のため、ナベルビン投与後、ソリタT4200mLを全開で投与する。

特記事項